

☆エピソード☆



うさぎのおはなし

蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは汗をいっぱいかきながらも、園庭を駆け回ったり、ホールで運動あそびをしたりして楽しんでいます。気温が高くなる日も続いてきましたので、こまめに水分補給を促し熱中症に気をつけながら保育に努めていきたいと思えます。



6月の
うさぎ組

最近クラスの中では保育教諭の真似をしてごっこ遊びをすることが流行っています。大型積み木の上に立ち、絵本の読み聞かせの真似を友だちに向かってしたり、お集まりで歌っている『今日も元気』の歌を歌って朝のお集まりを子どもたちだけで始めたりしています。日々の生活の中で保育教諭がしていることや話していることをよく見ていることがわかり、見ていてとても微笑ましいです。ごっこ遊びをしている時に保育教諭と目が合うと、恥ずかしいのか途中でやめてしまうことが多いので子どもたちに見つからないようにこっそりと見守っています。

今月の壁面制作ではビー玉を転がして画用紙に模様を描き、雨を表現しました。「ビー玉でお絵描きするよ」と箱の中でビー玉を転がしながらやり方を伝えると「えー！」「どうなるの？」と驚く子どもたちでした。実際に子どもたちがやってみると、箱を左右に大きく揺らし模様ができていく様子をととても真剣な顔で見つめながら集中して取り組んでいました。ゆっくりビー玉を転がす子もいれば、箱を激しく揺らしてダイナミックに転がす子もあり、それぞれ小雨だったり大雨だったりいろいろな雨の様子を表現し楽しむことが出来ました。



制作の準備で絵の具を混ぜ合わせて様々な色を作っている時のことです。

Aくん 「何しとん？」

保育教諭 「ピンクの絵の具を作っているんだよ」

Aくん 「赤と白や」

保育教諭 「赤と白でピンクを作るよ」

(しばらく混ぜ合わせる様子を見てだんだんピンク色になってくると)

Aくん 「ピンクや！」

保育教諭 「色が変わったね」

※制作を通して色に興味をもち、知っている色を保育教諭に伝えようとしていたり絵の具を作る様子を興味津々に見つめたりすることが増えました。最近では保育教諭が絵の具を作っていると駆け寄ってきて「何ができるかな？」と色の変化の様子をみんなで楽しんでいます。



【持ち物】 全てビニールバックに入れて持ってきて下さい。

・水着 ・身体を拭くタオル ・濡れた水着、タオルを入れるビニール袋
また、全てに名前の記入をお願いします。

※場所はきりん組の保育室の前で行います。プールがある

月・水・金曜日の10時20分からは参観が自由に出来ますので都合の良い日にはぜひ見学に来て下さい。

※体温が37.0度以上の場合は入れません。

※必ずプールカードに体温と○か×を記入して下さい。記入がない場合は入れませんので、記入もれがないようにお願いします。

※髪が長い子は家からくくって来て下さい。